

AGC Review

AGC

【株主通信】
Vol. **34** | 2019年
3月発行

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2018年度は、各事業の出荷数量増および2017年に買収した企業の連結化などにより、前期に比べて594億円の増収となりました。営業利益は原燃材料価格の上昇などにより前期に比べて9億円の増益にとどまりましたが、4期連続で増益を達成することができました。

なお、2018年度は親会社の所有者に帰属する当期純利益が予想を上回る結果となったことから、期末配当を期初見込みに対して5円増配の1株当たり60円とし、年間配当金は1株当たり115円といたしました。

2019年度通期業績見通しは前期比771億円増収の1兆6,000億円、営業利益は前期比44億円増益の1,250億円を見込んでいます。2019年度は各事業において、多くの設備投資を予定しており、2020年以降の再成長に向けた仕込みの時期となります。

また、還元方針につきましては、配当と自己株式取得を合わせた連結総還元性向50%以上を継続していきます。2019年度の中間および期末配当金は1株当たり60円とし、年間配当金は1株当たり120円とすることを予定しています。

中期経営計画 **AGC plus-2020** の初年度であった2018年度は、マイナス要因はありましたが増益でのスタートとなりました。引き続き、「2025年のありたい姿」を実現し、高収益のグローバルな優良素材メーカーとなるべく、着実に施策を実施していきます。今後ともAGCグループになお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役兼社長執行役員CEO

島村琢哉

AGC株式会社

証券コード：5201

Your Dreams, Our Challenge

売上高

各事業の出荷数量増および
2017年に買収した企業の連結化
などにより増収

営業利益

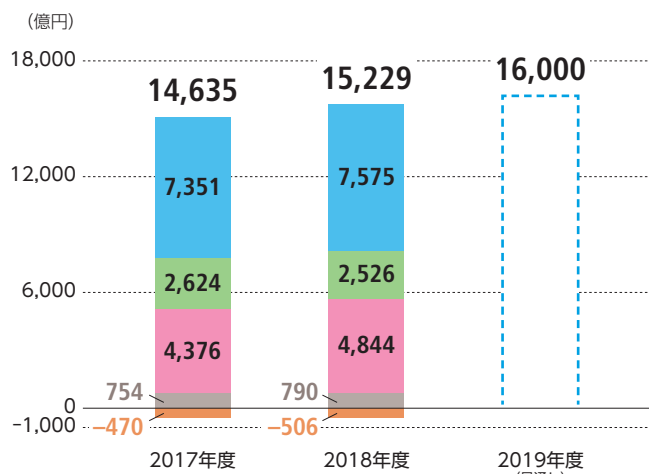
原燃材料価格の
上昇などがあったものの、
4期連続増益を達成

親会社の所有者に帰属する当期純利益

前期に比べ法人所得税費用が
少なかったことなどにより増益

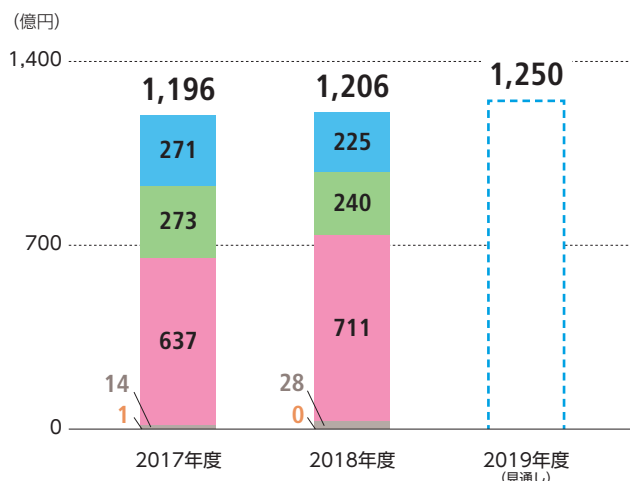
売上高

15,229億円 (前期比 4.1%増)



営業利益

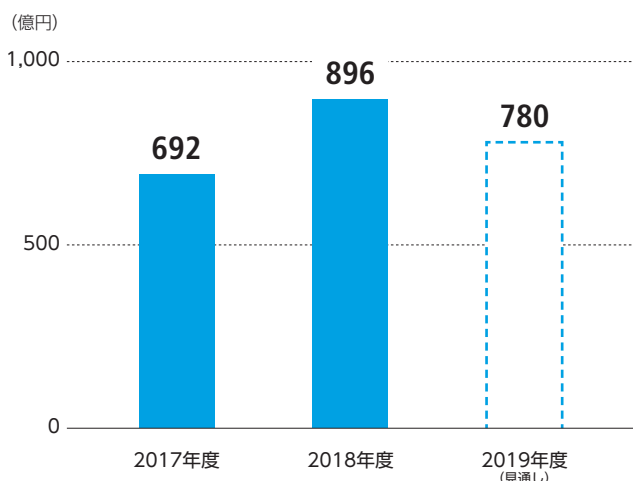
1,206億円 (前期比 0.8%増)



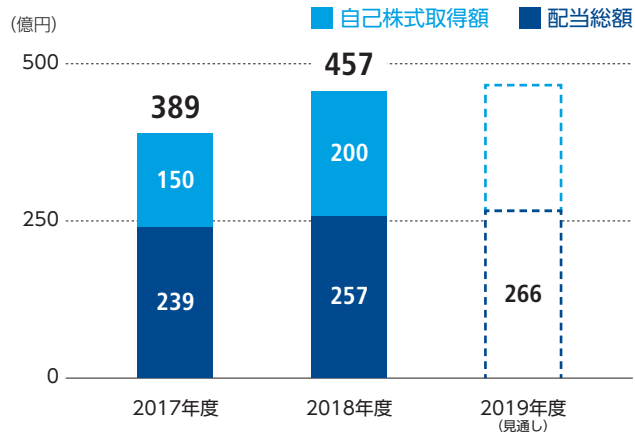
[セグメント] ■ ガラス ■ 電子 ■ 化学品 ■ セラミックス・その他 ■ 消去または全社

親会社の所有者に帰属する当期純利益

896億円 (前期比 29.4%増)



株主還元推移



1株当たり配当金 (年間) 105円* 115円 120円 (予定)

連結総還元性向 56% 51% 50%以上 (方針)

*株式会社併合 (2017年7月1日付け) の影響を踏まえて換算しています

ガラスセグメント

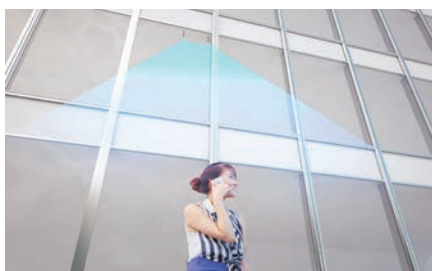
建築用ガラス

自動車用ガラス



©AGC Glass Europe

建築用ガラス 世界初『窓の基地局化』に成功



AGCは、株式会社NTTドコモと提携し、景観を損ねずに既存窓ガラスの室内側から貼り付けられる、世界初^{※1}の電波送受信が可能なガラスアンテナを共同開発しました。両社は2019年上期より、LTEの周波数帯の基地局へ本ガラスアンテナを展開していく予定です。さらに、5G^{※2}に対応したガラスアンテナの開発も検討していきます。

※1 当社調べ

※2 第5世代移動通信システム



ガラスアンテナの特長

- 透明であるというガラスの特徴により目立ちにくく、景観や室内デザインを損なわない
- 窓ガラスを通過した際の電波の減衰・反射を抑える
- 建物の内側から施工するため、足場設置や土台工事が不要

自動車用ガラス アフリカ大陸初の拠点、モロッコ工場が生産開始

AGCグループ初のアフリカ大陸拠点となる自動車用ガラス工場が2019年初頭に、モロッコにて生産を開始しました。AGCグループの自動車ガラス工場としては世界23カ所目となります。これにより、南ヨーロッパと北アフリカにおける自動車用ガラスの需要に対応していきます。



自動車用ガラス AGCの曇りにくいガラス「eXeview[®]」がダイハツ工業株式会社の「コペン クーペ^{※3}」に採用

AGCの開発した曇りにくいガラス「eXeview[®]」が、世界で初めて^{※4}自動車のフロントガラスに採用されました。「eXeview[®]」は、車室内の湿度上昇に伴い発生する曇りを一定時間防ぐことができ、ドライバーの視界確保による走行安全性の向上、デフロスター操作回数低減による利便性の向上、実燃費の向上などにも貢献します。



eXeview

※3 「コペン クーペ」の販売申し込みはすでに終了しています

※4 ドライバー視界部の搭載。2018年12月現在、当社調べ



AGC独自の樹脂膜コート材が車内の水分を吸収し、フロントガラスの曇りを防止します。

こちらで動画もご覧になれます。

<https://www.youtube.com/watch?v=IloxqIUJebs>

電子セグメント

ディスプレイ

電子部材



電子部材 EUV露光用フォトマスクブランクス供給体制をさらに増強

電子機器の高機能・小型化が進むにつれ、半導体チップの計算処理の高速化、データの大容量化、高集積化が求められています。そのためには半導体チップの回路パターンを微細にする必要があり、現行の光リソグラフィ技術では「7nm世代」と呼ばれる半導体デバイスの微細なパターン形成は、理論上難しくなっています。この微細なパターン形成の最有力とされているのが、EUV^{※5}露光技術です。

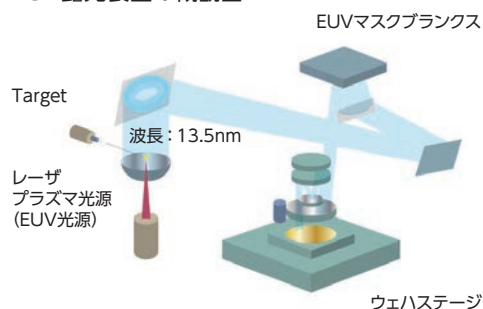
A G Cは今後主流になるEUV露光技術の拡大を見据え、EUV露光用フォトマスクブランクス（以下、EUVマスクブランクス）の供給体制を増強することを決定しました。現在、複数の半導体メーカーが先端の7nmプロセスにおいて、EUVの採用を計画しています。EUVマスクブランクスは、低膨張ガラス基板の表面に複数の組成から成る膜を積層したものです。EUVマスクブランクの表面に半導体チップの回路原版を形成し、その回路をシリコンウェハ上に転写して半導体チップを形成します。半導体回路の微細化に伴い、EUVマスクブランクス市場は大きな成長が見込まれています。

※5 Extreme ultravioletの略。波長13.5nmの極端紫外線のこと



EUVマスクブランクス

EUV露光装置の概観図



野球場程の敷地



150m四方

不純物は
30ミクロンの
スギ花粉
× 3個以下 に抑える

断面イメージ

平坦度13.5ミクロン以下

EUVマスクブランクの品質要求水準は非常に高く、野球場の広さ（約150m四方）で置き換えると、不純物はスギ花粉（約30ミクロン）3個以下、平坦度は13.5ミクロン以下に抑える必要があります。

化学品セグメント

クロールアルカリ・
ウレタン

フッ素・
スペシャリティ

ライフサイエンス



フッ素・スペシャリティ 環境対応型新フッ素系溶剤を販売開始

A G Cは空調・冷凍冷蔵分野で使われる冷媒や、洗浄・コーティング分野等で使われる溶剤において、さまざまな環境対応型の製品を取り揃えています。「AMOLEA®（アモレア）AS-300」は精密部品や光学部品などの微細な洗浄にも対応できる高い洗浄力を備えた環境対応型のフッ素系溶剤です。地球温暖化係数を「1未満」に抑え環境への負荷を小さくしつつ、従来の代替フロンと同等の沸点・洗浄力・安全性を実現しました。





鹿島工場のネット・ゼロ・エネルギー・ビル (ZEB※¹) 施設のご紹介

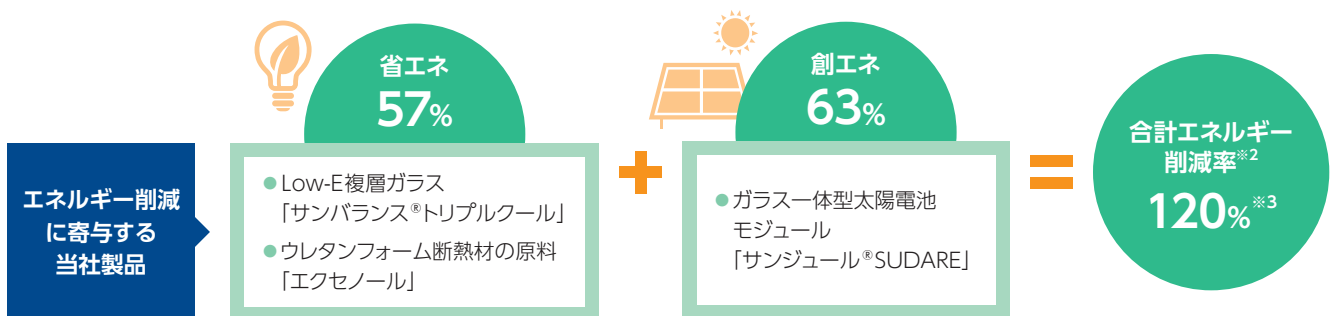


鹿島工場

所在地	茨城県神栖市東和田25
操業開始年	1975年
従業員数	620人 (2018年12月末現在)
主な事業内容	建築用板ガラスおよび化学品の製造

2030年に向けた日本の温室効果ガス削減目標 (2013年度比26%減) の達成に向けて、建築物のZEB化が急務となっています。AGCは、「自社製品で省エネ・創エネを実現」をテーマに、鹿島工場事務所棟をZEB施設として建て替えました。

※1 ZEB (ゼロ・エネルギー・ビル) : 省エネルギー化の実現と再生可能エネルギーの導入により、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを旨とした建築物。一次エネルギー消費量の削減率によって、ZEB、Nearly ZEB、ZEB Readyの3段階に分類される。



※2 基準一次エネルギー消費量比の削減率

※3 BELS (建築物省エネルギー性能表示制度) の評価結果



鹿島工場長より ご挨拶

ご見学、商談等多くのお客様にご利用いただく事務所棟をZEB施設として本年1月にオープンしました。遮熱効果の高いガラス、太陽光発電モジュール内蔵ガラス、当社原料を使用したウレタンフォーム高断熱材等のAGCの製品を使用しており、AGCが提供する省エネ・創エネのソリューションを体現していきます。

鹿島工場長 木村 達人

あなたのまわりの AGC

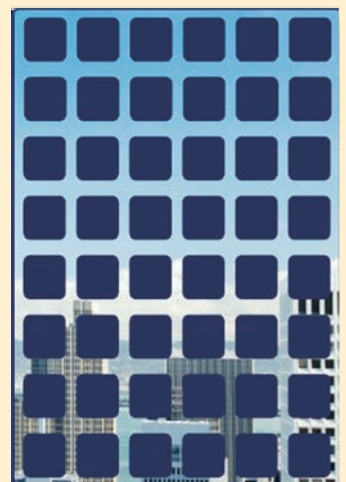
太陽光発電が可能なガラス、 「サンジュール®SUDARE」

「サンジュール®」は、合わせガラスを使用した採光型・大型モジュールによる太陽光発電システム。「サンジュール®SUDARE」は、単結晶シリコンセルを使用し、発電効率を確保しながらシーソーを実現した「すだれ」タイプの太陽光発電システムです。ガラスの採光性と耐久性を活かし、さまざまな場所にご利用いただけます。

▼モジュールを通した見え方の違い (イメージ)



サンジュール®SUDARE



従来の結晶系 (156mm×156mm)

公益財団法人 旭硝子財団の活動について



ブループラネット賞 表彰式典 (2018年10月)

旭硝子財団は、旭硝子株式会社（現AGC株式会社）の創業25周年を記念して、その翌年の1933年に旭化学工業奨励会として設立されました。現在は地球環境問題の解決に大きく貢献した個人や組織に対する顕彰、次の時代を拓くための研究助成、次の時代を担う優れた人材への奨学助成の3つの事業を柱に、人類が真の豊かさを享受できる社会を目指して活動しています。

顕彰事業

- 「環境危機時計®」の発表
- 地球環境国際賞「ブループラネット賞」の実施 (1992年～)

研究助成事業

- 日本国内の大学
タイ・インドネシアの大学に対する研究助成
- 実績（設立以来）
約5,000件（約100億円）

奨学事業

- 日本人学生、外国人留学生への奨学金給付
- 実績（設立以来）
約4,200名（約30億円）

会社概要 (2018年12月31日現在)

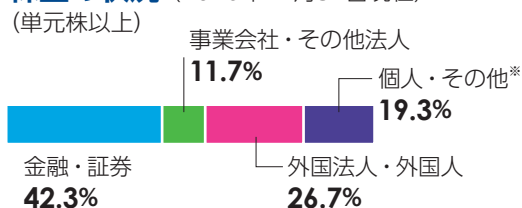
商号 AGC株式会社
 英文社名 AGC Inc.
 創業 1907年9月8日
 設立 1950年6月1日
 資本金 90,873,373,264円
 本社所在地
 〒100-8405
 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
 (新丸の内ビルディング)
 電話 (03) 3218-5096

連結対象子会社数
213社（うち海外176社）

株式の状況 (2018年12月31日現在)

発行済株式総数 …………… 227,441,381株
 株主数 …………… 59,814名
 (単元株以上株主 …………… 52,272名)

株主の状況 (2018年12月31日現在)



株式関連情報

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会開催月 3月
 基準日 定時株主総会 12月31日
 期末配当 12月31日
 中間配当 6月30日
 公告方法 電子公告
 [公告掲載アドレス]
<https://www.agc.com>

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 [連絡先]
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵便物送付先
 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

配当金のお支払いについて

配当金は、支払開始の日から満5年を経過いたしますと、定款の定めにより、お支払いができなくなりますので、お早めにお受け取りください。
 なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式をご所有の株主様へ

株主様がご所有の当社単元未満株式（1～99株）につきましては、当社に対し買取・買増をご請求することができます。お手続き用紙のご請求その他お手続きの詳細は、下記お問合せ先までご連絡ください。

株式に関するお問合せ先

証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
口座を開設されている証券会社等	三菱UFJ信託銀行株式会社（特別口座管理機関） 電話 (0120) 232-711 (通話料無料)